

酪農経営の所得の向上 ～労働力の削減で規模拡大～

対象：名寄市乳検組合加入農家(うち規模拡大志向6戸)

今年度から稼働した哺育育成センター「らくみらんど(株)」の活用により、哺育・育成牛管理の労働力が削減されることで規模拡大が検討されてきた。

規模拡大志向農家2戸に対し、以下の支援を行った。

- 省力化管理技術として搾乳ロボット導入に向けた牛舎設計や牛群改良の提案
→ 搾乳ロボット導入に合った牛群改良と設計の導入
- らくみらんど(株)に預託しない雄子牛の飼養環境改善による増体向上で所得の確保
哺育舎新設の提案 → 哺育舎の建設を検討

地域の現状

名寄市ではTMRセンターや協業法人が新たに設立され、作業の効率化や、適期作業による飼料作物の収量・品質の維持向上が図られてきた。しかし、地域全体では、労働力不足により規模拡大が積極的に進められてこなかった。

課題の背景

労働力不足…



規模拡大したいけど…

R3年4月～

「らくみらんど(株)」が稼働
地域内の哺育・育成牛の
預託が可能に



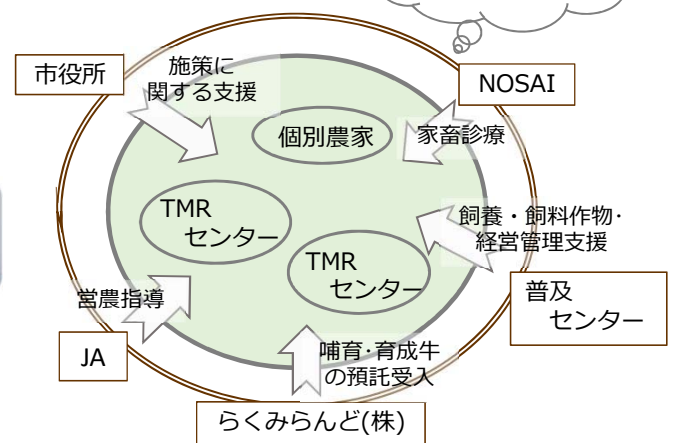
哺育・育成牛の労働力削減

規模拡大の検討



名寄市酪農支援の姿

関係機関みんなで名寄市の酪農を支援しています



活動対象：名寄市乳検組合加入農家
(うち規模拡大志向6戸)

活動目標：省力化飼養管理技術
の推進

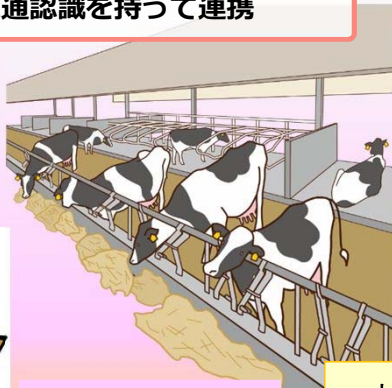
今年は2戸を中心に
支援しました



活動の経過 → 成果

関係機関との情報共有で共通認識を持って連携

普及センター
「規模拡大する農業者の支援を
します」



関係機関
「規模拡大志向の農家は数年前
より減って、現在は2戸が
規模を大きくする予定だよ」



対象を絞り効率的な活動を展開

搾乳ロボット導入に向けた牛舎設計や牛群改良の提案

増頭計画助言

今年の計画頭数達成ま
であと少しですね

乳牛改良支援

肢蹄の強い牛に改良
していきましょう

飼養環境改善

換気扇を増やしましょう



フリーストール飼養や
搾乳ロボットに合う牛
に改良します

換気扇を増やすこと
にしました

飼養管理の見直しと所得向上の意欲が更にUP

オス子牛の飼養環境改善と哺育舎の新設について提案

春になったら哺育舎
建てます

増体を良くして初生トク
を高く売りたい

伝染病対策も重要
だしね



防寒対策は重要です

飼養環境改善

省力化助言

メスはらくみらんど(株)に
預けましょう

飼養環境改善

子牛の時の病気は今後
大きく影響します

規模拡大と飼養環境に対する意識が更にUP

今後の対応

- 関係機関と連携した支援
- 搾乳ロボット導入と哺育舎の新設に向けた継続支援
- 乾乳舎新設に向けた助言、導入後の飼養環境改善のアドバイス

規模拡大の動きは
広がり…



乾乳舎を建てます。
らくみらんど(株)から戻ってきた牛をいれます